



スマイル!

よつかいどう しりつやまなししょうがっこう こうちようしつ
四街道市立山梨小学校 校長室だより

NO105 R3.3.24 (水) <保護者向け>

< 保護者の皆様へ >

「校長室便り」は「保護者向け」が一般的だと思います。「児童向け」を始めたきっかけは①始業式1日しか子供たちに会えず、2ヶ月も休校になってしまったことで、担任だけでなく、校長からも子供たちに発信しようとしたこと②日頃の子供たちの素晴らしい所や先生たちがしていることなどを発信して全校に広めていこうと考えたこと③それがコロナ禍でなかなか見ていただくことができない学校の様子を保護者や地域にも知らせることができること でした。そんな「児童向け」が思いのほか、好評をいただき、「スマイル楽しみです。今日はありますか?」と言ってくれる子供たちに励まされるように、気づいたら後半は「児童向け」ばかりになっていました。お読みいただき、ありがとうございました。

今年1年間、コロナ対策の中での学校生活、子供たちは毎日山梨小の先生たちと一緒に本当によくがんばったと思います。今年1年間、学校教育活動へのご理解・ご協力ありがとうございました。

<ナゾトキ大会の放送予定が決まりましたのでお知らせします>

4月6日(火)日本テレビ「ヒルナンデス」11:55~13:55の中で放送される予定です。

○3学期は緊急事態宣言中で、学校評議員会議ができず紙面開催になったため、以前お配りした「学校評価の結果」の中に学校評議員様からのご意見を掲載できませんでした。ここでご紹介させていただきます。いただいたご意見は次年度の学校教育活動に生かしていきます。

<学校評議員の皆様からのご意見>

- ・学校運営に対して、概ね良好な評価であり、保護者からの信頼が伺える。
- ・コロナ禍の中、保護者が学校を訪れる機会が減ったが、校長室だよりや学校ホームページ等で子供たちの様子を知ることができた。よい取組と評価している保護者が多いと思われる。
- ・授業で困り感がある子、行動に困り感が見られる子など、子供の状況に応じてきめ細やかな支援を行ってほしい。
- ・学校評価においては、少数派の意見に耳を傾け、問題点を見だし、改善に努めてほしい。
- ・新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中だからこそ、健康・命の大切さや公衆道徳、ルールを守ることの大切さを教えていただきたい。
- ・旭中学校区以外の小学校との共同活動があると、視野が広がるきっかけとなる。(コロナの状況に応じて)交流授業等ができるとういと思われる。